

がん化学療法レジメン

レジメン番号:C16-12c1 胃がんトラスツズマブ + CapeOX療法

投与日	投与経路 投与時間	
day1	◎ ヘパリンNaロック用シリンジ 10単位/mL (ライン確保用)	
	1 生食 50mL (ライン確保用)	div 全開
	2 トラスツズマブ 8mg/kg + 生食 250mL	div 90分
	3 グラニセトロン注 1mg +デキサメタゾン注 9.9mg	div 30分
	4 オキサリプラチン(L-OHP) 130mg/m <sup>2</sup> +5%ブドウ糖液 250mL	div 120分
	5 生食 50mL (フラッシュ)	div 全開

21日間を1コースとして、上記を施行する。

トラスツズマブ:初回のみ 8mg/kgで投与し、以後は 6mg/kgで投与。  
1回目の投与でアレルギー症状などの副作用がなければ、  
2回目以降は投与時間を30分に短縮可。  
初回のみロキソプロフェンをトラスツズマブ投与30分前に内服。  
カペシタビン 2400-4200mg/day 14日間内服。(day1夕食後-day15朝食後)  
カペシタビンは体表面積(m<sup>2</sup>)により調整。  
デキサメタゾン 8mgをday 2-3に内服。